

# 九州・長崎IR 区域整備計画素案

長崎県・CASINOS AUSTRIA INTERNATIONAL JAPAN  
(令和3年12月)

# CONCEPT

## 【目指す姿】

九州・長崎の独自性ある強み、設置運営事業予定者が持つオーストリア・ウィーンの特長を融合し、唯一無二の誘引力あるエリアを創り上げることで、九州・長崎を日本の象徴にまで押し上げて、世界中から多くの観光客を誘客～日本全国へ送客を果たし、「**観光産業革命**」を実現します。

## 【九州・長崎IRの魅力】

東洋文化と西洋文化の融合、伝統的なものと革新的なものの融合。時代を超え、距離を超え、広く受け入れ、取り込んで、新しく生み出す。これこそがこの九州・長崎IRの魅力・価値である「**真の和洋折衷**」です。

Concept

# Accept, Devise, Creation

様々な文化を受け入れ、融合し、新しい価値を生み出す街。

IRを設置・運営することで長崎県が抱える5つの課題に対して貢献します。

### 【貢献①】

雇用の創出  
所得の向上

### 【貢献②】

人口減少の  
抑制

### 【貢献③】

新たな人の流れ  
の創出

### 【貢献④】

地域経済の  
活性化

### 【貢献⑤】

財政基盤の  
強化

## 長崎県が抱える課題に対しての具体的な貢献内容

### 【貢献①】 雇用の創出 所得の向上

IR施設では施設内において大きな雇用が創出され、周辺地域においても産業が盛んになり、所得も向上することが想定されます。

施設内雇用者数：  
約1万人

### 【貢献②】 人口減少の 抑制

周辺地域でも雇用が創出されることで、人口減少が抑制されます。

雇用誘発効果：  
運営時 約3万人

### 【貢献③】 新たな人の 流れの創出

毎年多くの来訪客が見込まれており、それらの来訪客の一定数が他地域に送客されることで新たな人の流れを創出します。

来訪者数：  
約840万人/年

### 【貢献④】 地域経済の 活性化

IR施設の建築段階及び運営段階の双方において、多くの需要が創出され、地域経済の活性化に貢献します。

経済波及効果：  
運営時 約3,200億円/年

### 【貢献⑤】 財政基盤の 強化

毎年、カジノ収益の15%相当の納付金及び入場料納入金が納入され、県・市の財政基盤が強化されます。

県納付金・入場料納入金：  
約300億円/年

## 九州・長崎 IRの実現には、信頼性と継続性が最重要

「有害な影響の排除 及び 徹底したコンプライアンス確保」  
に最も重点を置いた、世界最高水準の事業運営の実現に努めます。

世界最高水準の事業運営の実現を可能とする  
**カジノオーストリア・インターナショナルの強み**

### 強み①

オーストリア国有のカジノ運営企業であり、  
オーストリア政府の厳格な審査のもとで成立しているクリーンな企業です

### 強み②

贈収賄防止、コンプライアンスのマネジメントシステムにおける  
世界標準規格を取得しており  
厳格な世界標準規格をクリアしている企業です



贈収賄防止マネジメントシステム  
世界標準規格 ISO 37001

コンプライアンスマネジメントシステム  
世界標準規格 ISO 19600

# CAIグループ【体制】

九州・長崎IRは、オーストリアの国有企業であるカジノオーストリア・インターナショナル社を中心に、各施設のノウハウを有する国内外の企業の協力の下で運営します。

## CASINOS AUSTRIA INTERNATIONAL (CAI) グループ

(代表企業：カジノオーストリア・インターナショナル・ジャパン)

国際会議場 展示場	総合コンベンション企業等
魅力増進 施設	エンタテインメント関連企業
送客施設	大手テクノロジー・旅行関係企業
宿泊施設	国際的なラグジュアリーホテルブランド等
来訪及び滞在 寄与施設	エンタテインメント関連企業・デベロッパー等
カジノ施設	カジノオーストリア・インターナショナル
懸念事項対策	治安維持対策：大手警備会社 ギャンブル依存対策：医療機関、研究機関等
開発・設計	ゼネコン、設計会社等



# 九州・長崎IR イメージパース





# 九州・長崎IR イメージパース



街中景観



マリーナ



街中景観



施設鳥瞰



# 九州・長崎IR イメージパース



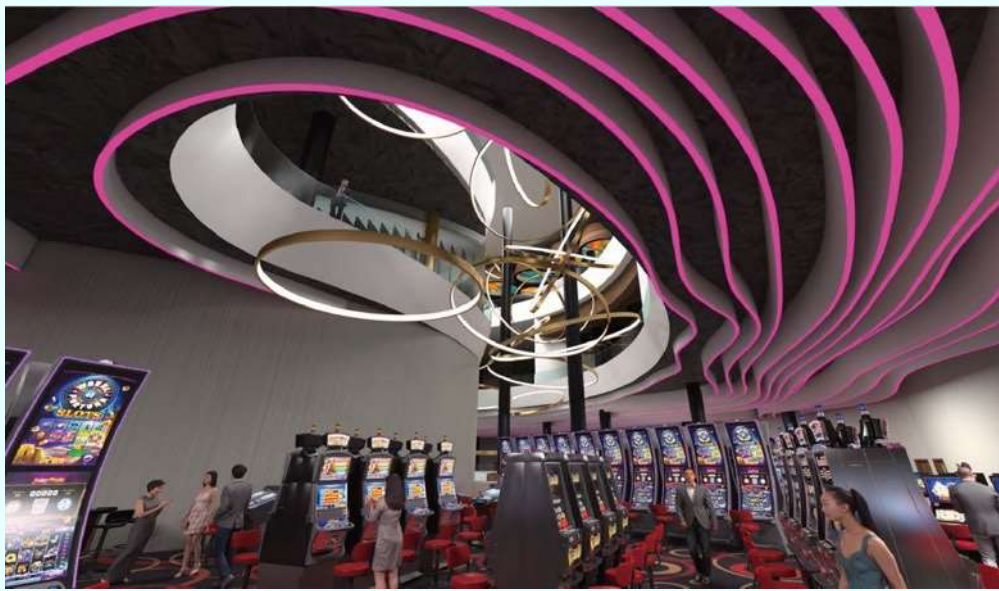
国際会議場レセプションホール



クリスタルタワーホテル客室



展示場ホワイエ



カジノ



# エリア全体配置図

- 「真の和洋折衷」のコンセプトの具体化を意識したデザイン。
- 過去から現代そして近未来へと連続的に形成される街としての配置計画。
- ハウステンボスとの景観調和に配慮。



エリア面積 約32ha(ヘクタール)

IR施設の床面積の合計 約55万㎡(平米)

# 各号施設説明【1号、2号：MICE施設】

九州・長崎に立地するリゾートMICEとして

## 「会議場・展示場・宿泊施設」を持つ一体型 コンベンションコンプレックスとして整備

複合施設としての強みを持ったMICE施設を目指す

### 〈国際会議場〉



大ホール6,000席、その他会議場6,000席以上

### 〈展示場〉



展示ホール総面積：2万㎡以上

都市型のMICE施設にはない、複合施設としての特徴を持つ施設。  
従来のMICE利用だけでなく、これまでにない催事やイベントを誘致・実施し、  
これからの新しいMICE施設として、世界を牽引していく存在となります。

# 各号施設説明【1号、2号：MICE施設】

CAIグループの国内ルートやオーストリア政府・政府傘下企業の知見を最大限活用、併せて官民と連携し、国内外のMICEやイベント誘致を推進

## CAI、およびオーストリア国有企業との徹底した連携体制

本国オーストリアルートが関係するMICE組織が保有する過去の誘致情報の共有及び誘致協力

## 営業強化と経済団体や企業との連携強化のため大都市圏にも拠点を設置

団体や企業の本部が多い大都市圏で施設の情報発信と営業を積極展開

## 官民一体での大規模国際会議等の積極誘致・創設

県が主導して設置するMICE誘致支援組織を通じた県内及び九州地域内の各団体との連携

## 協力企業を通じたエンターテインメント分野の積極誘致

協力企業が強みを持つサブカルチャーやe-sportsなどのイベント誘致や創設

## リゾートMICEとして九州・長崎が持つ観光資源をフックとした誘致を展開

他の施設には無い豊富な観光資源という来場目的を強みに大型のクルーズや企業報奨旅行を誘致



# 各号施設説明【3号：魅力増進施設】

あらゆる伝統芸能・文化・食・芸術を「コンテンツ化」  
長崎・九州・日本の魅力を来訪者へ発信

施設名：ジャパン・ハウス

地下1階～地上6階建て+屋上／総面積約2.3万㎡の構造



## 劇場

伝統芸能、クールジャパンなど日本・九州・長崎が誇るコンテンツと最先端技術の掛け合わせて新しい魅力として発信します。

## 飲食・物販・美術館・体験

食材、名産品、文化など日本・九州・長崎の今とこれまでをコンテンツとして提供します。

## ジャパン・ハウスの劇場で提供するコンテンツの実績例



長崎・九州・日本の文化芸術の魅力と最先端技術を掛け合わせ、  
国籍や世代を問わず楽しめる、新しい魅力に溢れたコンテンツとしてプロデュースします

### 「祭りアイランド九州」

九州の勇壮な祭りの魅力をステージライブ&  
最先端技術にて紹介

### 「クールジャパン」

・アニメ&ゲームの上映会や発表会、e-  
sports、コスプレ、Vtuberイベントを実施



# 各号施設説明【3号：魅力増進施設】

日本の伝統、文化、芸術、先端技術などの様々な魅力を発信

## Japan Square

日本庭園風の広場で四季を体験

## Sakura Street

桜の花が咲き誇る日本風の並木道



## 飲食

地元の食材を提供する物産展などの飲食イベントや各種コンテンツとのコラボカフェを展開

## 物販

長崎をはじめ、九州・沖縄の名産品・お土産を幅広く扱うセレクトショップ

## ジャパンアート

「日本・九州アート展」「原画&フィギュア展」などの芸術発信

## 体験

縁日風ゲームと最先端技術を融合させた体験提供

## イベントスペース

多種多様なショーケース・イベントを開催



## オール長崎そしてオール九州で、世界に感動を

Life-change Travel

世界中の人々に人生を変えるような「感動的な旅を提供」

長崎県観光連盟や九州観光推進機構等との連携による〈地方創生型観光商品例〉

夕日と島々が織り成す絶景を  
「九十九島・サンセットクルーズ」

九十九島に沈む夕日を眺めながら、  
ゆったりと贅沢な時を過ごしていただく



嬉野を日本茶文化のメッカへ  
「嬉野ティーリズム」

茶畑の絶景茶空間で茶師が淹れる、  
格別な嬉野茶を楽しむ



2次交通課題を解決するプライベート・ダイ  
レクトアクセス型観光商品例

樹齢千年の木々との語らい  
屋久島縄文杉と白谷雲水峡トレッキング



太古の地球が生み出した奇跡  
阿蘇空中散歩とカルデラ体験



# 各号施設説明【4号：送客施設】

## ショーケース 機能

**Life-change Travelへのモチベーションを喚起する、圧倒的で深い、五感と心に響く観光プレ体験を提供。**

感性工学に基づく、感性（知覚）訴求技術を駆使した体感型プロモーションで、表現・伝達が容易でない観光体験の質について効果的に訴求します。



## コンシェルジュ 機能

**「おもてなし」を体現するプロフェッショナル・コンシェルジュ・スタッフ、双方向リアルコミュニケーション型のAIコンシェルジュを導入。**

英中韓を中心に、多言語対応可能なスタッフが対応。フランス語やドイツ語を含む29ヶ国語を翻訳可能なAIコンシェルジュを整備し、多くの来訪者の観光意欲を向上させます。



## 待合 機能

**待合のストレスフリー、効率性・利便性の高いFast travelのためのMaaSを導入。**

交通機関の運行状況、天候や訪問地情報などを組み合わせ、予約決済に対応するレコメンド型MaaSアプリを導入します。



# 各号施設説明【5号：宿泊施設】

ラグジュアリーホテルチェーンからヨーロッパ風、高級温泉旅館まで  
「真の和洋折衷」のコンセプトのもと、2000室以上の多様な選択肢



## ① クリスタルタワーホテル

世界的ラグジュアリーホテルチェーンによる運営  
カジノ顧客はもちろん、  
ビジネス・レジャー・観光に幅広く対応



## ② 旧ホテルヨーロッパ

旧ホテルヨーロッパを改装した  
ヨーロッパ風高級ホテル  
宿泊者専用のクルーザーでアクセス

## ③ タウンホテル

ヨーロッパ風の街並みに展開する  
MICE訪問客、団体顧客、  
長期滞在客向けホテル

## ④ 高級旅館

「湯治」の文化を表現した  
医療機関連携型高級温泉旅館  
VIP・迎賓向け一棟貸しの「離れ」も備える



# 各号施設説明【6号：来訪及び滞在寄与施設】

国籍や年齢、目的、趣味嗜好が異なる来訪者が集まるIR施設  
幅広なラインナップとコンテンツ拡張により来訪・滞在を促進

## コンサートホール



ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする国内外著名オーケストラ等によるコンサートが開催される施設

## メディカルモール



放射線治療をはじめとする6つの診療科目で構成される先進先端医療施設

## ミュージアム



## その他の施設

デジタルアート/ナイトクラブ/一流レストラン/高級ブティック/ショッピングモール/カルチャーセンター/フードコート 等



ナイトクラブ



ショッピングモール

- ➔ 様々な来訪者のニーズに応えるために、バランスよく、幅広くラインナップ
- ➔ 既存コンテンツに新たな要素を加えて随時拡張

# 各号施設説明【カジノ施設】

オーストリア国有企業により運営される、  
ヨーロッパ流を取り込んだ格式高い大人の社交場



## 射幸心を煽らない健全な運営

- IR施設の一番奥に位置、カジノを利用しないIR訪問客からの視覚的分離・動線分離
- 顧客層・ベッティング金額に応じたフロア区分（1F～3F）
- 時計の設置、フロア及び周辺へのATMの設置禁止
- 排除プログラム（当事者及び家族等による立入制限）実施

カジノ管理委員会による構造、設備、運営上の諸規制を徹底的に遵守  
最先端の監視設備、入退場管理システム等、先進的な技術を導入  
ゲーミング区域（専ら面積）はIR施設全体の延べ床面積の3%以内

## 来訪者の利便性を向上させ、その効果をIR区域外にも拡散

### 新交通機関や新技術等を活用した ラストワンマイル交通 の導入

ハウステンボス駅とIR施設内をスムーズに移動できる新交通を整備。あわせてJR駅舎の改良・機能強化。



### IR施設内のメインゲートとなる バスターミナル設置

九州の交通ハブ拠点から来る来訪者のメインゲートとして、高速バスの乗降場、レンタカーサービスの受付、タクシー乗り場を併設。



### 区域内外駐車場 の活用

IR区域内には、地下も含め駐車場を確保。また、IR提携駐車場として区域外駐車場を活用。更に、区域外駐車場からIRまでのシャトルバスの運行も検討。





## 長崎空港からのアクセス利便性を最大化 マリーナ&ハーバーを海の玄関口として再整備

### 大村港と早岐港間の 海上交通網を拡張

定期便の他に、時間に関係なく当該航路を移動できる海上タクシーも準備し、幅広い利用者の利便性を高める。



### 大村港及び早岐港の旅客 ターミナルを運営&管理

IRやハウステンボスへの往来だけでなく、大村港及び早岐港を起点とした大村湾周遊等の観光船や既存の利用も考慮した規模で整備。



### 早岐港港湾区域の 一体開発

ハウステンボスマリーナ&ハーバーを海の玄関口として再整備するとともに、利用者にとってのリゾート機能を高める。



# 防災及び減災のための取組

想定されるリスクに対し、ハード面・ソフト面の対策を、  
自治体・警察・消防等関係官庁と連携しながら実施

## 対策1 災害に強い施設

- 自家発電設備をはじめとする万が一に備えた防災設備の設置
- ヘリポートの災害時活用 等

## 対策2 備蓄品の確保

大規模な広域災害を想定した、十分な備蓄品の確保

## 避難所として活用 対策3

大規模な災害が発生した場合に、MICE施設や宿泊施設を近隣住民の避難所として活用

想定される様々なリスク

地震 風水害 火災  
事故 感染症

## 対策4 IoTの活用

- 顔認証・画像解析システムの導入
- 巡回ロボットの導入
- 警備用ドローンの配備 等

## 対策5 災害に強い組織

- 総合防災センター等防災・減災対策専門組織の常設
- 従業員に対する継続的な教育・訓練の実施 等

## 感染症対策 対策6

- 感染症対策マニュアルの策定
- GBAC STAR<sup>TM</sup> 認証等感染症対策に係る国際認証制度の取得 等



巡回ロボット



警備用ドローン

→ 災害発生時を見据え、体制面で関係官庁との連携強化

## 候補地周辺の人口増加及び住環境の向上に貢献



### 社宅・寮などの整備

IR従業員用の  
社宅・寮を整備



県外及び海外から流入人口増加



### 空き家の有効活用

空き家を社宅・寮  
として整備・活用



近隣市町の空き家減少



### 24時間運行バス

社宅・寮を往復する通勤バスを  
24時間運行



通勤による交通渋滞の緩和



### 住環境の整備

自治体と連携し社宅・寮周辺の  
住環境の整備



魅力的な住環境の提供

※開発行為に伴う費用の一部はCAIグループによる負担を想定



## 地元調達、文化醸成、観光促進を 通じて地域振興に寄与

### 地元調達100%目標

- 地元からの調達や地元企業との協業による地域産業・経済活性化
- サプライチェーン全体で長崎及び九州の活性化の実現



### 文化醸成

- 海外一流楽団（ウィーン少年合唱団・フィルハーモニー等）の誘致・音楽会の開催支援によるアートや音楽の文化醸成



### 広域観光促進

- 広域観光のためのMaaSの導入
- 長崎県をはじめ、九州の離島観光の促進
- クルーズ船誘致の協力



長崎県、九州全域の持続的な発展の実現

# 地域貢献【行政の取組への協力】

## 働きやすく、住みやすい、サステイナブルなまちを実現

### 〈人材育成・雇用創出〉

- 長崎県内の教育機関と連携し、IR施設の運営を支える、**高い専門性を持つ多様な観光人材**を育成
- IRへの転職を目指す社会人や学生を対象にした**短期間のリカレント教育プログラム**の実施



### 〈公共施設・インフラ整備〉

- 大村港（長崎空港）周辺の港湾施設などのインフラ整備や(一)ハウステンボス線などの周辺道路整備に係る費用の一部を負担
- IR施設に必要な上下水道などの生活インフラ費用の一部を負担
- インフラ整備の負担を含め、**合計約147億円**を拠出



### 〈SDGsへの対応〉

- ユニバーサルデザイン、多文化共生に対して、環境・意識・情報の側面からアプローチ
- **開業後10年以内に「カーボン・ゼロ」の実現を目指す**
- 海洋環境の保護、生物多様性に関する取組を実施。
- 積極的なフェアトレードの推進



経済活動を通じて、SDGsを含めた社会問題の解決に積極的に貢献

# 懸念事項対策【ギャンブル等依存症対策】

官民一体となって防止策に取り組み、  
来訪者及び地域社会が安心できる環境を確保

		発生抑止策	発生後対応策
IR事業者	入退場管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 当事者及び家族等の申請による立入制限</li> <li>✓ 入場料納入金の徴収</li> <li>✓ 賭け金額、滞在時間の上限設定</li> <li>✓ 厳格な本人確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 24時間365日利用可能な相談窓口（オンサイト・電話）</li> <li>✓ 訓練を受けた従業員による問題ある顧客の発見、声掛け、休憩の勧誘、相談窓口への案内</li> </ul>
	広報・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ギャンブル等依存症に関する正しい理解促進のための広報・啓発</li> </ul>	

連携、協力、  
支援等

行政機関

情報交換  
研究支援等

研究機関  
医療機関

情報交換  
共同取組等

公営競技  
事業者等

支援・  
助成等

民間  
関連団体



# 懸念事項対策【治安維持対策】

## 犯罪の発生予防から事後対応まで、 安全な滞在環境を提供

		発生抑止策	発生後対応策
I R 事 業 者	警備体制の強化	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ カジノ警備・監視部門及び専門警備会社の効率的配置</li><li>✓ 防犯・防災・警備の一元的管理・運営による危機管理体制の強化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 救護センターの設置</li><li>✓ AEDや外傷の応急手当等、応急措置に対応できる現場責任者の任命</li><li>✓ 迅速な避難誘導、二次被害防止</li></ul>
	暴力団の排除	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 採用・委託・契約・カジノ施設立入において排除</li><li>✓ 警察及び関係団体等と密接な連携、情報共有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 苦情処理の総括管理者の選任、従業員教育</li><li>✓ 犯罪の発生等に係る適切な情報公開</li></ul>

応援の要請  
活動への協力

公安委員会・  
警察等

防犯パトロール  
協力

地域  
ボランティア等

反社会勢力等  
情報利用

民間  
調査会社

委託連携

専門警備  
会社

# 懸念事項対策【青少年健全育成】

啓発活動・指導・自主規制等により、  
青少年の健全育成、善良な風俗環境を維持

		発生抑止策	発生後対応策
I R 事 業 者	啓発・ 自主 規制	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 青少年・新成人向けギャンブル等リスク理解促進プログラムの企画・実施</li><li>✓ 広告等の自主規制</li><li>✓ 区域内悪質な客引き禁止</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 不適切な勧誘を行い退去措置を受けた人物の再入場の防止</li><li>✓ 迷惑行為を行った店舗に係る情報等の警察等への提供</li></ul>
	利用 制限	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 未成年者のカジノへの立入禁止、年齢確認徹底</li><li>✓ 性的サービスの提供や金銭の貸付行為等を目的とする者の入場禁止</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 苦情処理の総括管理者の選任、従業員教育</li><li>✓ 違反事例や措置等に係る情報等の適切な公開</li></ul>

違反情報の  
提供等

警察  
行政機関

自主規制、  
指導等

IR区域内  
テナント

啓発活動  
への協力

教育機関  
青少年団体等

迷惑行為者  
等への対応

専門警備  
会社